

大原小校区まちづくりだより

OHARA SYOUKOUKU MACHIDUKURI DAYORI

平成29年3月発行 第8号



準備会最後のまちづくりだよりですので、ごあいさつを含めた内容になります。

会長挨拶

「この二年を振り返って」

準備会会長 長谷川 敬二

いよいよこの平成29年度より協議会に移行する大原小学校区協働のまちづくりですが、準備会が発足した当初は「協働」という新語の意味を「協同」と比較しながら理解するということから始まりました。それから何度も小郡市主催の研修に参加させて頂き「自助」「共助」「公助」の概念、行政だけに頼らない自主自存の心構えなど、次第に地域課題の解決へ向けてのコミュニティづくりの基盤がつくられていき、組織としての部会設置へ発展したのです。こうした協働のまちづくり事業を推進していかなければならないのは、多くの課題があげられます。

①自治会役員の担い手不足、加入率の低下

②相互扶助意識の低下

③地域コミュニティの崩壊

④少子高齢化による活性力低下

などですが、わが大原校区もその例外ではなく小郡校区と並んで小郡市の中核などと安閑としてはおれません。平成28年度は協働のまちづくり準備会最後の年度でした。幸い、立ち上げた5つの部会は順調に活動してきました。大原小学校区の独自の環境・歴史・文化を踏まえての活動がいよいよ真価を問われる協議会としての形が目前に迫っております。校区公民館「大原きぼうの森館」も完成した今、地域連携の高揚新たな活性化と躍進をこの事業に関わった者として決意するのであります。

研修会

「大原のまちづくりを考える」研修会

平成29年1月14日大原小学校区協働のまちづくり準備会主催の研修会が生涯学習センターで開催されました。講師は福岡県まちづくり専門家の貞清潔先生。県内各地でのまちづくり実践例を参考に、わかりやすく講話していただきました。また、地域課題解決していくために協働・市民・地域・行政皆が同じ目的に向かって力を合わせることを求められていることも話していただきました。



自助…自分だけの解決は困難。

公助…行政からの支援にも限界がある。そこで、

共助…地域の支えあいの力が求められていることや、それぞれの地域の特徴を生かした活動の紹介の中では、大原小学校区でまだ取り組まれていない活動もあり大変参考になりました。

皆が力を合わせる為には、役員会や部会で話し合いを持ち、各行政区、団体の活動との分担を考え、取り組むことが大切だということを学ばせていただきました。質疑では、まちづくりと区長制との関係の

質問があり、区長制が継続している現状では、協力し合うことが大切だとの指導がありました。四月の大原小学校区協働のまちづくり協議会発足(現在は大原小学校区協働のまちづくり準備会)に向けて大変有意義な研修会でした。



イベント

「おおはら歴史の里を歩こう みんなと一緒にふるさと発見」

実行委員長 守田征一

平成29年2月26日に、もっと地域とふれあい、愛着を持ってもらうことを目的とし、「おおはら歴史の里を歩こう」を開催いたしました。



大原小学校内善風塚(説明・見学)→小郡市官衛遺跡公園(説明・弓矢体験)→石崎さん(説明・見学)→大板井城跡(説明・見学)→福寿庵(説明・見学)→御勢大霊石神社(参拝・クイズ)→大原小学校到着

到着後、体育館にて閉会式を行い、健母の会とボランティアの方に準備していただいた心のこもった豚汁をいただきました。ご協力いただきました関係者の皆様にお礼申し上げます。

部会活動報告

環境衛生部会 部会長 山村 司



日頃より資源ごみの分別回収をはじめ地域の環境改善に向け積極的にご協力を賜り、お礼申し上げます。活動においては、「捨てればごみ。分ければ資源」。一人一人が真剣にごみ問題に関心を持つことが、何よりも大切なことだという思いで取り組んでいます

○視察研修について(環境衛生だより 第5号に 関連掲載)平成28年12月6日「ごみゼロ」を目指す大木町の「おおき循環センターくるるん」に視察に行きました。生ごみは専用バケツで回収し肥料にして町民に無料配布し、大規模農家にはタンクローリーを貸し出して、体に優しい有機栽培に利用していただく等、大変参考になるお話をお聴きしました。午後は「宮ノ陣クリーンセンター」に行き、美しい外観を持つ最新の施設を視察しました。環境学習ルームは地球環境・ごみ資源などのテーマに沿った学習ができる、3D映像の学びの拠点でした。広場や足湯は無料で利用することができますので、薩摩街道の桜並木と併せて見学することができます。

○環境保全・ごみ減量・リサイクル分別化について

「環境衛生部会だより」により、ごみの分別化を呼びかけています。またリサイクルアドバイザーの講演により、ごみの減量、分別等の意識高揚に取り組んでいます。「環境保全」では、《おおはら歴史の里を歩こう》でのごみ拾いや「ふくおか」川の大掃除などの活動をしています。ごみや環境問題は、一朝一夕にして解決するものではありません。きめ細やかな活動を継続していくことが必要だと思います。今後ともご支援ご協力をお願い致します。



今後の開催予定行事のお知らせ

☆大原小学校区協働のまちづくり協議会 第一回総会 平成29年5月27日(土) 10:00より
[大原きぼうの森館 大ホール](新しく開館した、大原校区公民館です)

- (自助) 身の回りの生活上の問題は、最も身近な個人や家族が解決にあたる。
- (共助) 市民や地域の助け合いで解決にあたる。
- (公助) 行政や公的機関等が公的に支援を行う。

